

第三労働組合調団

小田原市振調會設立

小田原市長が起上り小田原市振調會の組織  
スヘテ計劃し二月十日に各工場橋上各代表  
者より會合して各市長の指名に依り労働者及使  
用者双方より委員を選定し規約を訂定す  
規約に連日委員會を開き協議其結果  
調団が為す所あり

本會設立の動機は各所三統の諸職人労働者  
協任銀の従来各職工組合規約に依り一連の  
標準ありり力同地方労働者東京諸名に信用家  
別荘に出入り不勞任銀の要求せしむる傾向  
あり 此の如き比に労働銀の利率非難あり

斯うして町の繁盛を阻害する虞ありト云明長始有志  
の各組合員ト協議し職工側より労働銀を協任団  
者上の規定するに同意せしむる結果各市長長一人  
カスル所トナリ本會設立の案に到る由十七日  
各人會に加入組合救八団体人員六百五十五名  
ニ達し候用者側委員有力者廿四名ヲ選出  
以上一団トナリ振調団に就きハ労働者側委員  
防止スルハ三十三名各種問題の解決スルハ機  
関ありと云ふルを得ヘシ

一本団体ニ加入スヘキ會員

- 大工組合 二四七人
- 葛職組合 一〇一人
- 石工職組合 七七人